

平成28年度 事業計画書

平成28年3月

公益財団法人 長崎県健康事業団

平成28年度 事業計画

当事業団は、公益目的事業の「疾病の予防及び健康の保持増進、救急医療の確保及び腎臓等臓器移植の推進」に関して、より一層の推進を行い、県民の公衆衛生の向上に取り組んでいく。

具体的には、県民の疾病予防・健康の保持増進、救急医療の充実、円滑な腎臓等臓器移植の推進を図るため、県や市町・長崎大学・県医師会等関係機関のご指導とご協力を得ながら健康診断事業や各種検査を行うとともに、救急医療情報システム運営事業及び腎不全対策事業を実施する。

(1) 健康診断の推進

広く不特定多数の県民の健康診断の受診機会の拡大が図られるよう、県・各市町や地元医師会等と連携しながら、特定健診、各種がん検診、結核検診、学校検診、職域健診、先天性代謝異常検査などの健診検査を実施し疾病の予防対策や病気の早期発見等に寄与していくとともに、健診データの調査分析、研究を行い地域性や時代背景を踏まえた情報発信を行っていく。

また、国が掲げる、特定健診受診率70%並びにがん早期発見のための、がん検診受診率50%（胃、肺、大腸は当面40%）の目標達成に向けて、効果的・効率的な個別の受診勧奨事業などへの協力を積極的に行うとともに、子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券配布された住民に対しての、がん検診実施に貢献していく。

なお、平成28年度は、「がん予防重点健康教育及びがん検診のための指針」が改正され4月1日から適用となっているので、受診者数が減少しないよう県・市町・地元医師会等と連携し受診率アップに努めていく。また、昨年12月1日より労働安全衛生法が一部改正され、企業は、「ストレスチェック」の実施が義務化されたので、労働者へのストレスチェックの機会の提供、本人への評価結果の対応、結果集計及び分析を行い、メンタルヘルス不調を未然に防止する取組に貢献していく。

さらに、平成26年度から県より委託を受け実施している県内の小規模事業所に係る健診受診率の向上等のための「職場の健康づくり応援事業」を引き続き実施する。

(2) 精度管理の充実と健診サービスの向上

質の高い、健康診断事業や各種検査を行うために、下記の項目を実施する。

- ① 健診・検査機関として、重要な個人情報を取扱うため、平成26年11月に更新された「プライバシーマーク」管理体制を維持し、職員への個人情報保護の教育・研修会等を開催し、個人情報の適正な取得・利用・管理に取り組む。また、平成28年度には、プライバシーマーク4度目の更新を行い、個人情報保護の更なる向上を図っていく。
- ② 精度管理については、労働衛生サービス機能評価機構の優良認定施設として、平成19年6月に認定を受けており、今年度も各種研修会に技術職員等を計画的に参加させ、最新の健診技術、人材の育成、機器の管理、システムの充実を行い質の高い健診に努める。また、平成28年度には、3度目の更新を行い、質の高い健康診断サービスが提供できるよう充実を図っていく。
- ③ 長崎県より委託を受けた「がん検診事業評価及びがん検診精度管理事業」により、がん検診の各種データを整理・分析して各指標を作成するとともに、全国との比較分析を行い、県のホームページとリンクさせ公表する。
- ④ 当事業団で実施した「がん検診」の要精密受診者について、病院での受診状況を確認するとともに、未受診者に対し受診勧奨を実施する。
- ⑤ 全てのX線撮影機器デジタル化に伴って、平成27年度末に遠隔読影システム（胃・マンモ）及びデータの安全性を担保するためのクラウドサービスを導入したことで、平成28年度は、読影における診断精度の向上及び検診システムへのデータ入力の効率化が図られるよう運用を開始する。
- ⑥ より質の高い健診を目指すため、平成27年度に接遇向上委員会を立ち上げ、接遇向上に努めた。なお、今年度も引き続き、接遇向上委員会を開催し接遇・マナーの向上に努めていく。

(3) 救急医療対策の実施

「救急医療情報システム」の管理運営を行うとともに、救急搬送患者の状況を解析するため、救急搬送事後検証票のデータ入力・集計を行う。

(4) 腎不全対策の実施

協力医療機関・日本臓器移植ネットワーク等と連携して臓器提供について協力依頼を行うとともに、出前講座・街頭キャンペーン・臓器提供意思表示カードの配布等による啓発活動を行う。

(5) 普及啓発事業

① 結核予防週間（9月24日～9月30日）

結核予防のための、パンフレット・ポスターの配布、パネル・ビデオなどの資材貸出しなどを行う。

② がん征圧月間（9月1日～9月30日）

がん予防のための、パンフレット・ポスターの配布、パネル・ビデオなどの資材貸出しなどを行う。また、ピンクリボン活動（乳がん予防啓発活動）への協力を積極的に行う。

③ ねんりんピック長崎2016健康フェア（10月15日～10月17日）

ねんりんピック長崎2016が長崎県で開催されるので、健康関係イベントの一環として、当事業団も「がん予防啓発コーナー」を設置し、参加者などの健康の保持・増進の普及啓発に取り組んでいく。

④ 県民の「特定健診」や「がん検診」の受診率アップ対策として、受診率向上ポスターを当事業団独自に作成し、公共交通機関など各地域の健診時期にあわせてポスターを掲示する。また、「がん総合デジタル検診車」を積極的に活用し各種広報活動を実施し受診率向上対策に努める。

⑤ ホームページにおいて、当事業団の事業活動及び健康に関する最新の情報を更新し県民の皆様へ提供していく。

(6) 「健診・検査年間計画」は、次のとおりである。

《健診・検査年間計画》

(単位：人)

健診・検査項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	実績	実績	実績	実績見込(a)	見込(b)	増減(b-a)
一般検診	271,788	276,578	272,234	270,208	275,980	5,772
特定健康診査	49,418	47,603	47,124	46,489	46,500	11
事業所健診	91,729	99,658	100,842	100,880	111,880	11,000
胸部検診(学校・施設)	25,578	24,899	24,703	24,750	24,800	50
胸部検診(結核・肺がん)	45,102	44,136	41,519	38,594	38,600	6
原爆健診	5,944	5,514	4,917	4,519	4,200	▲ 319
学童健診	54,017	54,768	53,129	54,976	50,000	▲ 4,976
胃がん検診	29,146	29,075	28,990	27,656	27,700	44
子宮がん検診	17,945	17,995	17,073	16,418	16,500	82
乳がん検診	18,867	18,833	18,023	18,583	18,600	17
大腸がん検診	36,918	38,373	39,099	40,673	42,300	1,627
骨粗鬆症予防健診	3,266	2,243	2,130	1,794	1,800	6
腹部超音波検査	7,230	7,059	7,208	7,190	5,800	▲ 1,390
健診小計	385,160	390,156	384,757	382,522	388,680	6,158
前年比	-	101.3%	98.6%	99.4%	101.6%	-
先天性代謝異常検査	12,926	12,919	12,706	12,402	12,100	▲ 302
検査小計	12,926	12,919	12,706	12,402	12,100	▲ 302
総合計	398,086	403,075	397,463	394,924	400,780	5,856

資金調達及び設備投資の見込について

(1) 資金調達の見込について

▼長期借入金

借入先	金額	使 途
市中銀行	40,000,000 円	胸部デジタルX線検診車 購入資金

(2) 設備投資の見込について

▼当期中の重要な設備投資

設備投資の内容	予定額	資金調達方法 又は取得資金の使途
胸部デジタルX線検診車 (1台)	40,000,000 円	長期借入金
健診機器更新	20,000,000 円	自己資金
計	60,000,000 円	